



[本社]
愛知県名古屋守山区脇田町1703番地



[デバイス事業部(大阪R&Dセンター)]
大阪府和泉市あゆみ野2丁目5番地2号



[メディカル事業部(瀬戸工場)]
愛知県瀬戸市曉町3番地100



[ジーマ事業部(ジーマ研究センター)]
静岡県袋井市山科2310番8

支店・営業拠点

- [EU支店]
Strawinskylaan 527 (WTC Tower B-5th floor)
1077 XX Amsterdam, The Netherlands
- [香港支店]
Room 701-2, 7/F, Phase II, Austin Tower, No.152 Austin Road,
Tsim Sha Tsui, Kowloon, Hong Kong
- [シンガポール支店]
101 Thomson Road, #09-03A United Square, Singapore 307591
- [中東支店]
Room 321, 4E-A, Dubai Airport Free Zone, Dubai, U.A.E P.O. Box 293530
- [インド支店]
Spazedge Building Tower B, Unit no 250 2nd Floor, Gurgaon Sohna Road,
Haryana, India, 122002
- [韓国支店]
#1604-1605 ,East,Hanshin Inter Valley 24 Bldg. 322,Teheran-ro,
Gangnam-gu, Seoul (Yeoksam-dong) Korea 06211

連結子会社

- [ASAHI INTECC THAILAND CO.,LTD.]
142/1 MOO 5, BANGKADI INDUSTRIAL PARK, TIWANON ROAD,
TAMBOL BANGKADI, AMPHUR MUANG PATHUMTHANI,
PATHUMTHANI 12000, THAILAND
- [ASAHI INTECC HANOI CO.,LTD.]
G03 Thang Long Industrial Park, Dong Anh Dist., Hanoi., Vietnam
- [ASAHI INTECC USA, INC.]
本社 2500 Red Hill Ave #210 Santa Ana, CA 92705 USA
東海岸事務所 15 New England Executive Park, Burlington, MA 01803 USA
- [朝日英達科貿(北京)有限公司]
本社 北京市朝阳区建国門外大街甲24号 東海中心1007室
上海事務所 上海市徐汇区肇嘉浜路1065甲号 飞雕国际大廈16楼 200030
- [朝日インテックJセールス株式会社]
本社 東京都港区港南2-3-13 品川フロントビル 5階
札幌営業所 北海道札幌市中央区北一条西3-3 札幌MNビル 10階
仙台営業所 宮城県仙台市青葉区国分町3-4-33 仙台定禅寺ビル 8階
名古屋営業所 愛知県名古屋守山区脇田町1703番地
大阪営業所 大阪府吹田市豊津町10-34 江坂駅前ビル 8階
岡山営業所 岡山県岡山市北区下石井2-2-5 ニッセイ岡山スクエア 8階
福岡営業所 福岡県福岡市博多区綱場町8-23 朝日生命福岡昭和通ビル 3階
- [フィルメック株式会社]
愛知県名古屋守山区天子田3丁目109番地
- [トヨフレックス株式会社]
東京都新宿区西新宿一丁目14番11号 日廣ビル8階
- [TOYOFLEX CEBU CORPORATION]
5th St, 3rd Ave., PEZA, Lapu-lapu City, CEBU, PHILIPPINES



先端医療の
鼓動が響く。



朝日インテック株式会社

〒463-0024 愛知県名古屋守山区脇田町1703番地

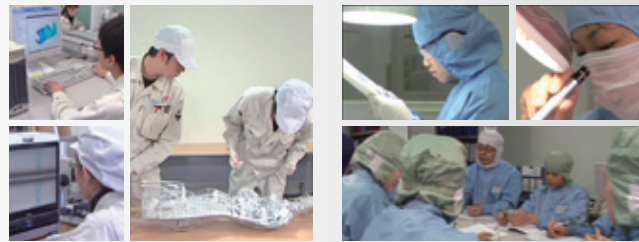
www.asahi-intecc.co.jp

先端医療の
鼓動が響く。

研究開発型企业

売上高の10%以上を研究開発費として投資することを基本方針として、医療現場に密着した製品開発を継続。

朝日インテックは循環器治療用PTCAガイドワイヤーのトップメーカー。その要因のひとつは、創業時より蓄積してきた4つのコアテクノロジーと一貫生産体制により、他社の追従を許さない競争優位性のある製品を供給し続けていること。それを支える研究開発費として、売上高10%以上を投資することを基本方針としている。



グローバル企業

日・米・欧・アジアを中心に営業拠点・生産拠点を展開。世界100以上の国と地域で当社製品が活躍。

日本で研究開発を行い、タイやベトナムで量産した製品を世界100以上の国と地域に供給するグローバル企業へ成長を遂げた朝日インテック。海外営業拠点は、米国・欧州・アジアに加え、BRICsを中心とした新興国にも拡大するなど、新たなグローバル戦略を強化し、低侵襲治療製品を日本から海外へ発信し続けている。



ASAHI INTECC THAILAND (タイ工場)



ASAHI INTECC HANOI (ハノイ工場)

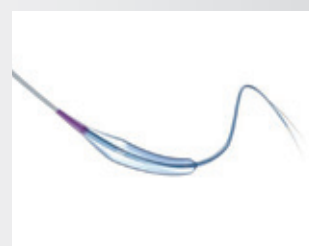
技術イノベーション

お客様の「夢」を実現していくために、新たな技術を積極的に取り込みながら新規分野の革新的な製品開発に挑む。

独自の素材加工技術を活かした今後の事業展開として治療領域の拡大がある。主力の循環器系製品を、腹部血管系・末梢血管系・脳血管系など新規分野の製品開発に応用。更に金属系・樹脂系技術のみならず、新技術を取り込み、次世代のオンリーワン技術の確立を目指す。



ASAHI Corsair



ASAHI Kamui

直径0.35mmの極細ワイヤーで 世界中の人々の命をつなぐ。

「朝日インテックの製品がなかったら、この治療は成功しなかった。」
現場の最前線で活躍されるドクターから、このようなお言葉をいただきます。
朝日インテックの製品は、難しい治療の成功率を大幅に向上させ、
医療の進歩に大きく貢献しています。

極細のステンレス鋼線を
目的に応じて仕上げる

伸線技術

ガイドワイヤーなどの素材となるステンレス鋼線を、高精度のダイヤモンドダイスに通し連続冷間加工を施すことにより、目的の強度、線径に仕上げる技術。

ステンレス線を
撚り合わせてロープにする

ワイヤーフォーミング技術

伸線加工により造られたステンレス線などを、目的に応じたワイヤーロープやコイルなどに加工する技術。独自の技術や加工設備により高精度の加工が可能となっている。

4つの
コアテクノロジーを
ベースに
先端医療デバイスを
開発する
朝日インテック

ワイヤーに高度な
回転追従性を与える

トルク技術

独自の加工設備と特殊トルク技術により、理想的な回転追従性を持たせることができる技術。高度な操作性が市場から高い評価を受けている。

ミクロン単位の精度で、
樹脂加工を施す

コーティング技術

表面に極薄膜の樹脂を被覆する加工技術と、熱可塑性樹脂を用いる押し出し成形が医療用デバイスにさらなる特性を付与している。



研究開発

仮説と臨床評価結果が合致する面白さがあり、開発製品で患者さんを救える喜びがある。

私たちの扱う製品は、ドクターでない限り実際に使用することはありません。そのため「要求される性能」を捉えにくく、苦しむことが多々あります。しかし、仮説を立てて試作・検証を重ね、臨床評価結果とすり合わせていく過程は非常に面白く、だからこそ合致した時は大きなやりがいを感じます。そして何より、製品で患者さんを救える喜びが最大の魅力です。

研究開発の仕事について

心臓分野に特化していた朝日インテックが領域の拡大を図っている中で、私が担当するのは、脳血管の治療に使用するカテーテル類の開発業務。開発品の要求性能を具現化するために必要な評価系構築や試作評価に加え、薬事申請および販売に向けた評価や品質文書の作成も行います。素材から製品まで自社で一貫して開発・生産できる環境を強みに、より良い成果につながる手応えを感じています。

メディカル事業部 新規事業開発グループ 技術マーケティングチーム
工学研究科 未来材料創成工学専攻 卒 2010年入社

より多くの海外のドクターと共に自社製品を広める道を切り開いていく。

海外には、朝日インテックが進出できる市場・分野はまだあります。ただ、課題も多いのが現状で、オランダ出張の際、営業とマーケティングの連動性の重要性を痛感しました。適切な時期に適切なプロモーションを行えるようマーケティングの経験を積み、より多くの海外のドクターと共に自社製品を広める道を、私は切り開いていきたいと思っています。

海外営業の仕事について

私は主にヨーロッパエリア担当として、売上分析やプロモーション活動・マーケティング活動などのサポートを行っています。海外出張の機会もあり、国際学会に参加し、展示ブースで製品説明を行うこともあります。また日本の医療技術を海外で広めるために世界各地で行われるワークショップでは、日本人ドクターのアテンドメンバーとして参加。他には、海外向けカタログの作成などにも携わっています。



メディカル事業部 プロダクトマーケティンググループ CVマーケティングチーム
外国語学部 フランス語学科 卒 2012年入社



研究開発

プレイヤーとして、マネージャーとして、現場で学ぶことが多々ある面白さ。

私はプレイヤーでありつつ、社員の教育・指導にあたるマネージャーとしての役割も担っています。部下たちへの気配り・目配りはもちろん、医療と製造のふたつの現場を熟知し、ポイントをついたアドバイスができるリーダーへの成長が目下の課題。OEMで関わる新規分野の勉強も含め学ぶことは多々あり、それが面白く楽しいところでもあります。

研究開発の仕事について

お客様のブランド製品を委託製造するOEMだけでなく、近年設計開発まで委託いただくODMビジネスが拡大しています。それはお客様が希望する製品・機能を実現できる朝日インテックの高い技術力が認知されている証と言えます。また、朝日インテックとしては未参入の医療領域に携わる機会も生まれ、血管系以外にも開発フィールドが広がるなど、さまざまなメリットをもたらしています。

メディカル事業部 ソリューションデバイスグループ 第一開発チーム
工学部 材料工学科 卒 2004年入社



基礎開発

新たな材料・技術の開発が、ワンランク上の技術・製品を創り上げる。

一つ一つの材料・技術の基礎開発を行っており、その材料や技術を使用する全ての製品へ影響する分野を担当していますので、大きな達成感を得ることが出来ます。自ら情報を発信して新しいことに挑み、その有用性が認められれば新たな設備投資に発展していく朝日インテックの風潮の中で、ワンランク上の技術・製品の礎をつくるのが、今の私のビジョンです。

基礎開発の仕事について

長期的な研究としては、社内で誰も扱っていない新しい金属材料が医療機器へ適応可能かどうか、文献や学会活動、メーカーからの情報収集などにより検証を行います。短期的には、既存工程での慢性的な問題への対応など、製品の上工程の材料から下工程の製品レベルまでの幅広い検討を実施。社内関連部署や海外工場などと連携しながら問題点の抽出、原因調査を行い、対策を講じています。

メディカル事業部 要素技術研究グループ 第一研究チーム
工学研究科 知能デバイス材料学専攻 卒 2008年入社

研究開発の幅を制限されない点が魅力。だから仕事が楽しくてしかたない。

職場で感じる一番の魅力は、トップドクターのニーズを起点に、研究開発の幅を制限されないこと。例えば、樹脂の特性強化による高耐圧性の製品開発など、これまでにない研究テーマを発掘した場合、すぐにトライできる社風があります。ひらめいたアイデアを早く実験で試したいという気持ちは強まる一方で、だから仕事が楽しくてしかたありません。

研究開発の仕事について

朝日インテックでは、金属材料での長年の実績に比べ、樹脂では十数年の歴史しかなく、現在樹脂単独、および金属と樹脂の複合による製品化に向けた研究が進められています。私はその中で、グループ内全般の樹脂混練原料の技術開発と製品開発・生産技術を行っています。主に独自開発の設備を用いた原料ペレットの技術開発に携わり、低劣化かつ均一分散を実現する業務を担当しています。

研究開発



ジーマ事業部 開発グループ 技術開発チーム
エコロジー工学専攻 卒 2008年入社